

2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 A C S L
 代表者名 代表取締役 C o - C E O 早川 研介
 (コード番号 : 6232 グロース)
 問合せ先 執行役員 経営管理ユニット長 大谷 一将
 (TEL. 03-6456-0931)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025 年 8 月 6 日に公表いたしました、2025 年 12 月期（通期）の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2025 年 12 月期（通期）の連結業績予想（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,150	△2,370	△1,400	△1,800	△115.42
今回修正予想（B）	2,700	△2,370	△1,400	△1,800	△112.08
増減額（B－A）	△450	—	—	—	—
増減率（％）	△14.3	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2024 年 12 月期）	2,655	△2,293	△2,188	△2,371	△159.94

(2) 連結業績予想の修正の理由

売上高については、国内では 2025 年 3 月 17 日付「大型案件の受注に関するお知らせ」のとおり、防衛装備庁向けの入札案件を受注するなど、順調に推移しております。また、米国では 2025 年 11 月 4 日付「大型案件の受注に関するお知らせ」のとおり、Almo Corporation DBA Exertis Almo（以下、Exertis Almo）より小型空撮機体「SOTEN（蒼天）」400 機の注文を受けるなど、引き続き堅調な需要を維持しております。しかしながら、米国向け販売においては、現地への納品及び検収の遅れにより売上計上が次期にずれ込む見込みであり、前回発表予想を下回る見通しです。

利益面については、米国向け事業の売上計上遅れに伴う売上総利益が減少するものの、販売費

及び一般管理費についてはコスト構造を維持しつつ、採算管理の徹底及び費用対効果の精査等によりコストを抑制し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想の水準を維持する見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上